公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和5年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
藤沢市	病院事業	―	―

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

令和元年度に経営形態を見直すことについて前向きに検討を進めた結果、経営形態の変更が経営状況改善の直接的要因ではなく、経営改革に向けた職員の取組が経営改善につながると考え、現在の経営形態である一部適用を継続することが適切であると判断したため。

令和4年度は、令和3年度に策定した4か年計画の健全経営推進計画に基づき、新型コロナウイルス感染症への対応を継続するとともに、医療機能の充実や医療のデジタル化を進めるといった経営改革を進めた。

令和5年度は、総務省が発出した経営強化ガイドラインに基づき、現計画の見直しを行う予定である。

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和5年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
藤沢市	下水道事業	公共下水道	―

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
					●		

抜本的な改革の取組状況

取組事項	民間活用（包括的民間委託）

		（取組の概要）	（（実施済のみ）性能発注内容）	（実施（予定）時期）
実施済		将来に向けた下水道事業の継続と進化のために、根幹的な課題となっている強靭化対策（ストックマネジメントによる改築事業等）を着実に進める必要があり、財政面、担い手の課題にも対応していく必要があるため、管路及び施設の特性に適合した新たな維持管理手法を導入することにより業務の効率化を進め、ストックマネジメントに注力できる体制の構築を図る。		令和 5 年 11 月 日
実施予定	●			

（取組の効果額）

百万円(年)

（取組の効果額内訳）

効果額未算定

		（取組の概要）	（検討状況・課題）
検討中			

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和5年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
藤沢市	宅地造成事業	その他造成	―

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の施行事業については、市施行事業として認可を受けており、事業主体の変更等は不可である。また、事業の中断についてもその前後で著しく公平性を欠くことから不可であるため、現行の経営体制・手法を継続するもの。